作成年月日 2022 年 10 月 5 日 事業計画書 法人名 株式会社Stark 代表者職名前 藤本和人 ■当初 □最終 担当者名

1 協議事項 事業所名 福山職業訓練センター-Challenged-開設(変更) 予定日 2023年1月1日 事業種別 就労移行支援事業

							本計	画	書に	:記:	載た	が必	要想	ょ項	目			
		計画の概要		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
	☑ 新規事業所の開設	□ 共生型サービス		0	0	0	0						0	0	0	0	0	0
	□ 事業の追加	☑ 共生型サービス以外					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			☑ 賃借·自己所有	0	0	0	О	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
+22		□ 多機能型サービス	□ 新築予定	0	0	0	О	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
協議			☐ 賃借·自己所有	0	0	0	О	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	О
の			□ 現在地	0	0	0	О	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
種	□ 定員の変更	□ 就労継続支援A型		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
類		□ 共同生活住居の追加		0	0	0	Ο		0			0	0	0	0	0	0	Ο
		□ 上記以外		0	0	0	О		0			0	0	0	0	0	0	О
	□ 大幅な事業内容の変	更		0	0	0		0	0	0	0	0			0	0	0	0
	□ 事業所の移転		□ 新築予定	0	0	0	0						0	0	0		0	
			☐ 賃借·自己所有	0	0	0	0						0	0	0		0	
	□ 建物の構造・設備の変更	□ 施設整備を伴う	-	0	0	0	0							0	0			
		□ 施設整備を伴わない	·	0	0	0	О							0	0		T	

0	事業実施	1 <i>– IT</i>	乙 乗り地
_	事未未 加	_1+:	の単川位

別紙参照

3 提供サービス

3 提供リーレス				
	① 就労移行支援事業	割合	100 9	6 提供日
種別	2	割合	9	6 Z Z Z Z Z Z D D
	3	割合	9	6月火水木金土日
理念	企業と障がい者を繋ぐ架け橋となり、障がい者ひとりひとりの"なりたい姿"を現実	にし、人生をより豊かにす	するための一歩を	全力でサポートします。
目標	2年間という限られた時間を有効に活用できるよう、就労する上で必要な"働くカ" 格取得やビジネスマナー、PC操作技術などの現場で生きた力のことです。こうしたます。また、利用される皆様ひとりひとりに寄り添い"なりたい姿"の実現に向けてポートをします。	こ"働く力"を身につけ、自	信をもって社会に	こ羽ばたいてもらえることを目指し
同種のサービス				

4 施設の概要【平面図は裏面のとおり】

	土		福山市宝田		- , _					\Box	用途区	拙		商業地均	at	意見
	地		日口 工	10 20						_					24	・都市計画法第4条第12項に
	삔	所有者									抵当村	隹	□ 8	あり		■規定する「開発行為」に該当
		名称	ダイアパレ	ス宝町	リーシ	シェント										しないため、同法第29条第1
	z .	所有者									抵当村	篧	<u>□ </u>	あり		項の開発許可は不要。その
	建物	用途	事務所								構造	: [鉄	骨鉄筋コン	クリート	他の法令については、関係
	彻	階層	11		地上	11	階	地下	0	階	建築华	Ŧ		1992年3月	年	■部局とそれぞれ協議するこ - と。
		建築面積			43	6.45				m²	延面和	責		2652.04	m	
			種別					就	労移	行支	援事業	É				の建築基準法上の用途は
		(1)	手続		新規		使田.	する階			専有面				90 m	「児童福祉施設等」に該当す るが、用途を変更する床面
۱.	⊢	· ·	収容人員			内訳	職員	6	_		用者	2	0 人		00 11	積が200㎡以下のため,建築
=	F			2 0	Л	アリコハ	戦貝	0	^	ተリ	用旧		UA			基準法上の手続きは不要。
	ŧ		種別													なお、手続きが不要な場合
	0	2	手続					<u>する階</u>			専有面	積			m	であっても、建築士等に相談
村	旡		収容人員		人	内訳	職員		人	利	用者		人			し、建築基準法に適合する 計画とすること。
身			種別								-					・既存建物のテナントを使用
		③	手続				使用:	する階		階	専有面	積			m	し、就労移行支援事業を開
		•	収容人員		人	内訳	職員	7 011	A		用者	120	人			┪設するもの。次の事項を遵守
-			水石八 英			F 10/C	490		/\	4.3	/11 口					■すること。 ・防火対象物使用開始届出
		申請種別	□ 新築	口増	築	7 用语	余変更	口科	軸	\Box	その他					書を提出すること。
		1 115 1273	- 491AC			_ /^	_^~		74	_						・誘導灯、避難器具を設置す
	Î															ること。
																・カーテン及びじゅうたん等を
P	þ															使用する場合は、防炎物品
7	\$						_									を使用すること。 ※共同住宅以外の部分の収
		既存の建物	勿を使用し.	就労科	行支	援を行	ゔ。									容人員が50人以上となった
																場合、自動火災報知設備の
																改修が必要となるため、南消
																防署に相談へ行くこと。
<u> </u>																

5	主要取引先	
---	-------	--

5 主要取引先 上段:取引先 下段:所在地	割合	ì	掛取	3 1	回収・	支払の多	条件	意見
		%		%	日〆		日回収	
		%		%	日〆		日回収	
		%		%	日〆		日回収	

6	従業員	
n	ᄱᆍᄆ	

6 従業員									
職種	雇	用形	態		名前	年齢	月	給	意見
管理者兼職業指導員	Ŋ	常			Α	32	22	万円	・常勤職員の勤務時間
サービス管理責任者	Ŋ	常			В	57	24	万円	を6時間としている理由
職業指導員		常	☑非		С	30	13	万円	は。
生活支援員		常	☑ 非		D	30	13	万円	
就労支援員	Ŋ	常	口非		E	32	20	万円	
就労支援員		常	☑非		F	30	5	万円	
		常	口非					万円	
		常	口非					万円	
		常	口非					万円	
		常	口非					万円	
		常	口非					万円	
		常	口非					万円	
		_			月糸	計	9 7	万円	
人件費 月末 日	×	翌	25 日	支払	ボーナス		月	月	

				<u>↑</u>	汞玌	弗2	一	_
	受	理		8	月	2	6	E
	関係者	V	市	消	築指 防局 発指	予	坊 課	1
	者への意	V	₩-	ービ	障 ス等 話会	ŧの		
l	見							
l	聴							
	取	$\frac{\sqcup}{\Box}$						
		答	1	1	月	1	7	Е

7 借入金の状況

金融機関理由		借入残高	高	年間返済	額	意見
	新規創業に伴い資金が必要なため	8 0 0	万円		万円	
	1年目 据え置き措置適用		万円	1 9	万円	
	2年目以降		万円	1 5 1	万円	

8 必要な資金と調達方法

<u> </u>	必安な貝並と訓廷力法						
	必要な資金	金額		調達方法	金額		意見
≞π	土地		万円	補助金		万円	
設備	建物	2 7 0	万円	自己資金	1 2 0	万円	
資	設備		万円	借入金	8 0 0	万円	
金	車両		万円				
317	その他		万円				
運	転資金	6 5 0	万円				
	合計	9 2 0	万円	合計	9 2 0	万円	

9 事業の見通し

9	事業の見通し									
		1月目		2月目	_	3月目		1年後	_	意見
	利用者見込 A	2	人	3	人	5	人	1 5	人	
月	平均利用額 ※1 (1人当たり)	1 4	万円	1 4	万円	1 4	万円	1 4	万円	
収	給付費 ※2		万円		万円	2 7	万円	2 0 2	万円	
入	その他		万円		万円		万円		万円	
	収入計 ①	0	万円	0	万円	2 7	万円	2 0 2	万円	
	人件費	0	万円	9 7	万円	9 7	万円	9 7	万円	
	旅費•交通費	2	万円	4	万円	4	万円	4	万円	
支	賃借料	2 0	万円	2 0	万円	2 0	万円	2 0	万円	
出	通信費	1	万円	1	万円	1	万円	1	万円	
	諸経費 ※4	1 1	万円	2 3	万円	2 3	万円	2 3	万円	
	借入金返済額	2	万円	2	万円	2	万円	1 3	万円	
	支出計②	3 4	万円	1 4 7	万円	1 4 7	万円	1 5 7	万円	
	収支 ①-②	-34	万円	-147	万円	-120	万円	44	万円	
	収入 B		万円		万円		万円		万円	
生産	売上高 ※3		万円		万円		万円		万円	
			万円		万円		万円		万円	
活	支出 C		万円		万円		万円		万円	
動	利用者賃金		万円		万円		万円		万円	
	必要経費		万円		万円		万円		万円	
	賃確保状況(A型) (B-C)/25)/8)/A		円		円		円		円	

※1 月平均利用額(1人当たり)の積算根拠 基本報酬(サービス費)+全ての加算について記載すること 基本報酬(820単位)×級地単価(10.00)×初期加算(30単位)※

- ※2 給付費は、サービス提供月の翌々月に振り込まれるので留意すること(例:4月サービス提供→5月請求→6月振込)
- ※3 主な受注作業取引先(生産活動を行う場合に記入)

	上段:受注先 下段:所在地	1月当たりの	受注額	契約	書の	有無	回収・支払いの条件				
			万円	□あ	J D	なし					
⟨3	3 主な事業所内生産品(生産活動を行う場合に記入)										

1月当たりの生産額 1時間単価 万円 円 × H × 万円

※4 諸経費: 消耗品, 光熱水費, 車両管理費, 研修費, 宣伝広告費, 租税公課, 社会保険料, レンタル料等

事業計画書

口当初

	作成年月日	2022	年	12	月	6	E
法人名		株式会社St	ark			-	
代表者職名前		藤本和人					
担当者名			連	絡先			

	議	

事業種別	就労移行支援事業	事表所名	福山職業訓練センター- Challenged-	開設(変更) 予定日	2023年1月1日

			計画の概要						本計	画	書に	:記	載ゟ	沁	要	は項	目			
			計画の似安			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13 1	14	1
	☑ 新規事業所の開設		共生型サービス			0	0	0	0						0	0	0	0	0	\overline{C}
	□ 事業の追加	\square	共生型サービス以外] 新築予定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	\overline{C}
				Ţ	☑ 賃借・自己所有	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
140			□ 多機能型サービス	Г	□ 新築予定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	o l	C
協				Γ	賃借·自己所有	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 (o i	(
議				Γ] 現在地	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0 (0	C
の 種	□ 定員の変更		就労継続支援A型			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	o l	C
類			共同生活住居の追加			0	0	0	0		0			0	0	0	0	0	o l	C
枳			上記以外			0	0	0	0		0			0	0	0	0	0	o l	(
	□ 大幅な事業内容の変	更				0	0	0		0	0	0	0	0			0	0	0	\overline{C}
	□ 事業所の移転				□ 新築予定	0	0	0	0						0	0	0	(0	_
					賃借·自己所有	0	0	0	0						0	0	0	(0	_
	□ 建物の構造・設備の変更		施設整備を伴う			0	0	0	0							0	0		T	
			施設整備を伴わない			0	0	0	0							0	0		T	

別紙参照

3 提供サービス

3 提供サービス		_		_
	① 就労移行支援事業	割合	100	% 提供日
種別	2	割合		% Z Z Z Z Z Z Z D
	3	割合		% 月 火 水 木 金 土 日
理念	企業と障がい者を繋ぐ架け橋となり、障がい者ひとりひとりの"なりたい姿"を現実	ミにし、人生をより豊かに	するための一歩	シを全力でサポートします。
目標	2年間という限られた時間を有効に活用できるよう、就労する上で必要な"働く力" 格取得やビジネスマナー、PC操作技術などの現場で生きた力のことです。こうし ます。また、利用される皆様ひとりひとりに寄り添い"なりたい姿"の実現に向けて ポートをします。	た"働く力"を身につけ、自	信をもって社会	会に羽ばたいてもらえることを目指し
同種のサービス				

4 施設の概要【平面図は裏面のとおり】

4	끼쁘ㅁ	又の似安し	「国内で対	<u>一面りこ</u>	0371											=
	±	所在地	福山市宝田	町3-20						用途	区域		商業地	域		主な修正点
	地	所有者								抵当	権	□ a	り			必要に応じて関係各所と連
		名称	ダイアパレ	/ス宝町	「リージェ	ント										携を取り、滞りなく進めて参り ます。
	建	所有者								抵当		□ a	9			防火対象物使用開始届出書
	物	用途	事務所							構		鉄	骨鉄筋コン	ノクリート		は提出済みです,誘導灯・避 難器具を設置します,カーテ
	193	階層	11		地上	11 階	坩	也下	0	皆 建築	年		1992年3.	月	年	ン及びじゅうたん等は防炎物
		建築面積			436.4	1 5			r	ni 延面	i積		2652.04		m²	品とします、収容人員が50人
			種別							行支援事						以上となった場合は消防署 へ相談します。
		1	手続		新規		用する	5階	2 3	皆 専有	面積			90	m	TEBOO OF 7 6
3	事		収容人員	2 6	人 内	訳 職	員	6	人	利用者	2	0 人				
111	業		種別													
	の	2	手続				用する	5階	ß	皆 専有	面積				m	
<u> </u>	既 要		収容人員		人	訳 職	員		人	利用者		人			-	
- 5	安		種別													
		3	手続				<u>.用する</u>	6階	ß	皆 専有	面積				m	
			収容人員		人	訳 職	員		人	利用者		人				
		申請種別	□新築	□増	築 🛭	用途変	≖ □	投	#= r	コ そのイ	- h					
		中胡性加	山 机采		* V	用还多	史 口	13°	¥∆ L	7 (0)1	R					
١,	_															
ŀ	为 容															
1	i i	既存の建物	物を使用し.	,就労利	8行支援	を行う。										
		2011 47 221	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	(1,10,55 1.	71727											
Щ																<u> </u>

5 主要取引先

<u>上段</u> :取引先 上段:取引先 下段:所在地	割合	ì	掛取	31	回収・支払の条件			主な修正点
		%		%	日〆		日回収	
		%		%	日〆		日回収	
_		%		%	日〆		日回収	

6 従業員						
職種	雇用形態	名前	年齢	月	給	主な修正点
管理者兼職業指導員	☑ 常	Α	32	22	万円	7時間勤務にしました
サービス管理責任者	☑常	В	57	24	万円	
職業指導員	□常☑非	С	30	13	万円	
生活支援員	□常☑非	D	30	13	万円	
就労支援員	☑常□非	E	32	20	万円	
就労支援員	□常☑非	F	30	5	万円	
	口 常口非				万円	
	□ 常□非				万円	
	口 常口非				万円	
	口 常口非				万円	
	口 常口非				万円	
	□ 常□非				万円	
		月糸	計	9 7	万円	
人件費 月末 日	〆 翌25 日	支払 ボーナス		月	月	

様式第2号-2 受付印

受付印省略

7 借入金の状況

, 10 / 1 v v v v v v						
金融機関	理由	借入残高	5	年間返済	額	主な修正点
	新規創業に伴い資金が必要なため	5 0 0	万円	1 2	万円	
	新規創業に伴い資金が必要なため	3 0 0	万円	7	万円	
			万円		万円	

8 必要な資金と調達方法

0	心女な貝亚Ciml注力は						
	必要な資金	金額		調達方法	金額	_	主な修正点
≞π	土地		万円	補助金		万円	
設備	建物	2 7 0	万円	自己資金	1 2 0	万円	
資	設備		万円	借入金	8 0 0	万円	
金	車両		万円				
34	その他		万円				
運	転資金	6 5 0	万円				
	合計	9 2 0	万円	合計	9 2 0	万円	

9 事業の見诵|

9	事業の見通し									
		1月目	_	2月目		3月目		1年後	_	主な修正点
	利用者見込 A	2	人	3	人	5	人	1 5	人	
月	平均利用額 ※1 (1人当たり)	1 4	万円	1 4	万円	1 4	万円	1 4	万円	
収	給付費 ※2		万円		万円	2 7	万円	2 0 2	万円	
入	その他		万円		万円		万円		万円	
	収入計 ①	0	万円	0	万円	2 7	万円	2 0 2	万円	
	人件費	0	万円	9 7	万円	9 7	万円	9 7	万円	
	旅費•交通費	2	万円	4	万円	4	万円	4	万円	
	賃借料	2 0	万円	2 0	万円	2 0	万円	2 0	万円	
出	通信費	1	万円	1	万円	1	万円	1	万円	
	諸経費 ※4	1 1	万円	2 3	万円	2 3	万円	2 3	万円	
	借入金返済額	2	万円	2	万円	2	万円	1 3	万円	
	支出計②	3 4	万円	1 4 7	万円	1 4 7	万円	1 5 7	万円	
	収支 ①-②	-34	万円	-147	万円	-120	万円	44	万円	
	収入 B		万円		万円		万円		万円	
生	売上高 ※3		万円		万円		万円		万円	
産			万円		万円		万円		万円	
活	支出 C		万円		万円		万円		万円	
動	利用者賃金	·	万円		万円		万円		万円	
	必要経費		万円		万円		万円		万円	
	賃確保状況(A型) (B-C)/25)/8)/A		田		田		田		田	

※1 月平均利用額(1人当たり)の積算根拠 基本報酬(サービス費)+全ての加算について記載すること

基本報酬 (820単位)×級地単価(10.00)×初期加算(30単位)※

- ※2 給付費は、サービス提供月の翌々月に振り込まれるので留意すること(例:4月サービス提供→5月請求→6月振込)
- ※3 主な受注作業取引先(生産活動を行う場合に記入)

上段:受注先 下段:所在地	1月当たりの受注	額	契約書の有無	回収・支払いの条件
	万	円	□ あり □ なし	

※3 主な事業所内生産品(生産活動を行う場合に記入)

.\ <u>U</u>	工る事末川門工性叩(工性心動)		<u>,/\</u>						
	生産品	1時間単価			言			1月当たりの	生産額
		円	×	H ×		日×	人 =		万円
- [П	×	Ηх		Πх	λ =		万円

_10 付近図			
小学校区 旭 人口 5,844 人 事業所数 2 事業所 2 人		1.施設名 福山職業訓練センター-Challenged- 2.所在地 広島県福山市宝町3-20 3.事業種別 就労移行支援事業所 4.開所予定 2023年1月1日 5.営業日 月曜日〜金曜日 必要に応じて祝日や土曜日、日曜日に営業する場合があります。 営業日になった場合は、事前にHP等でお知らせします。 6.営業時間 月曜〜金曜 9時〜17時、土曜・日曜・祝日 9時〜13時 7.サービス提供時間 月曜〜金曜 10時〜15時、土曜・日曜・祝日 10時〜12時 8.利用定員 20名 【施設概要の補足】 ①採光・換気等建築基準法を遵守したレイアウトにしています。 ②管轄消防課の指導の下、避難器具設備として避難はしごを事業所入口に設置予定です。 設備業者に確認いただいています。 ③カーテン及び絨毯を設置する場合、防炎物品を使用予定です。 ④開始届、設置届は上記、設備業者を通して提出予定です。	主な修正点通いにくさを感じない。 通いにくさを感じない。 う、十分に配慮すると。 もに、職員のレベルア プを図り、より柔軟な文 応ができるよう継続し 努めます
		13 利用者処遇	
		別紙参照	主な修正点 ・ビジネスマナーなどのビジネス基礎力を身につけれるようなカリキュラムも意しています ・情報処理技術者試験の資格合格者といった外門門性を深められるように、めます
11 平面図	<u> </u>	אינע אוויע	・就労継続支援事業との 携を始め、代表者自ら企 業とのマッチアップを築い るようにします。
※平面図のデータを貼付	主な修正点 ・定員の状況を見ながら、別の場所への移転も候補に入れるようにします		・外部の公認心理士と作療法士と連携しながら、 用者様の特性や個性を 出し、そこを生かせる支 につなげます
	・職員の事務所内に別 途スペースを設けまし た	14 防災計画 年2回(4月と9月)に消防避難訓練の実施します。 避難誘導灯や消火器などの設備点検も年1回します。 防災管理責任者を設置し、消防計画に沿った管理します。	主な修正点
別紙参照		防災管理責任者(管理者) 情報連絡役:1名 消火安全役:1名 避難誘導役:1名	
		一時避難先:三角公園(徒歩2分) 2次避難先:中央公園(徒歩8分)	
		15 一日の流れ	主な修正点
		別紙参照	